



2025年5月期 決算説明会

株式会社クスリのアオキホールディングス

(東証プライム 証券コード3549)

2025年7月9日

青木 宏憲



1

**2025年5月期決算概要 及び
2026年5月期業績予想**

2

第三次中期経営計画（5カ年）の進捗状況



1

2025年5月期決算概要 及び 2026年5月期業績予想

| 1

2025年5月期決算概要

| 2

2026年5月期業績予想



	2024.5期 期末 店舗数	2025.5期 出退店実績									2025.5期 期末 店舗数
		北信越	東北	関東	東海	関西	四国	出店合計	子会社化 (SM)	退店	
①ドラッグ店舗	936	15	12	12	15	7	7	68	-	-	1,004
②併設調剤薬局	594	15	8	27	9	10	1	70	-	-	664
③調剤専門薬局	6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6
④その他 (SM)	11	-	-	-	-	-	-	-	72	-	26
店舗数合計(①+③+④)	953	15	12	12	15	7	7	68	72	-	1,036

※調剤併設率は、ドラッグストア (SM・専門調剤を除く) の店舗数より算出しております。

調剤併設率

66.1%

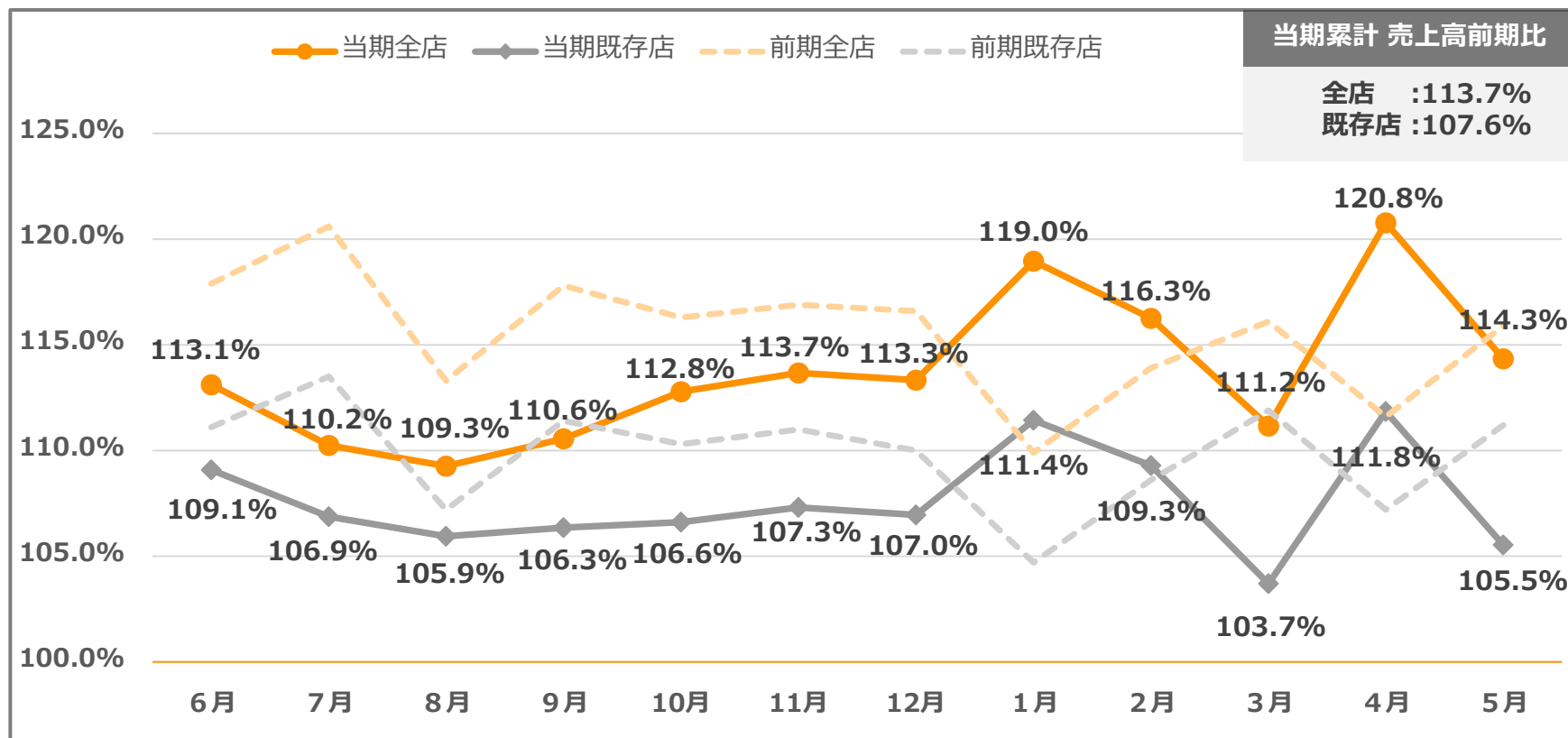
Point

- ・ 2025年5月期出店数 68店舗
- ・ 2025年5月期調剤開局数 70薬局 調剤併設率は66.1% (2024年5月期末調剤併設率63.5%)
- ・ 2025年5月期はM&AによりSM72店舗を獲得

※ガッツ4店舗、ムーミー7店舗、ハッピーテラダ9店舗、ヨシムラ・ハッスル6店舗

本間物産36店舗、トップマート10店舗

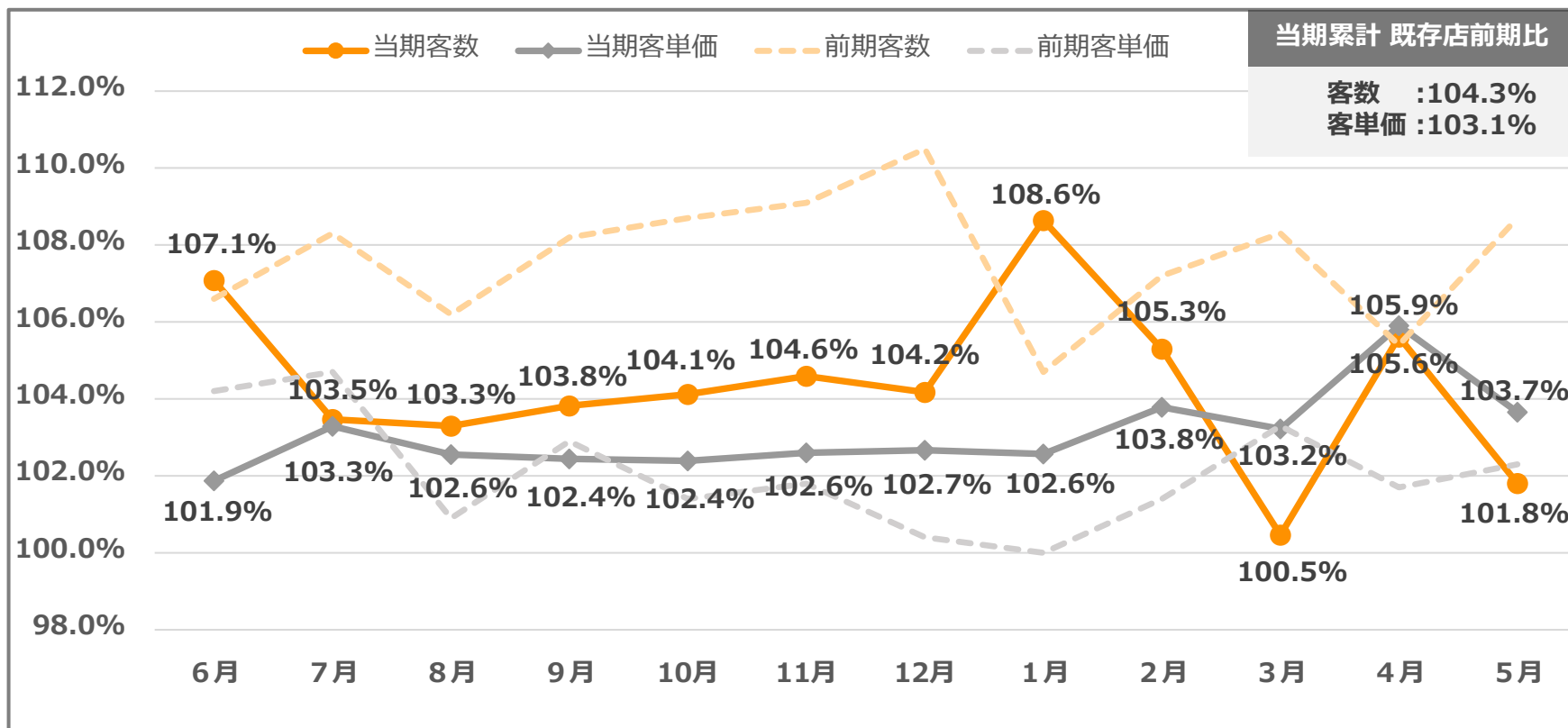
売上高前期比の月次推移



Point

- ・ 既存店への生鮮導入改装、EDLP施策により既存店好調
- ・ 猛暑・残暑影響、インフルエンザや花粉影響でシーズン商品が好調に推移

客数・客単価 既存店前期比の月次推移



Point

- ・ 既存店への生鮮導入改装、EDLP施策により客数が伸長
- ・ 引き続き、緩やかな値上げの波が続いており客単価も伸長



	2024.5期		2025.5期					
	通期実績		通期計画		通期実績			
	百万円	売上比	百万円	売上比	百万円	売上比	前期比	計画比
売上高	436,875	100.0%	485,000	100.0%	501,470	100.0%	114.8%	103.4%
売上総利益	118,090	27.0%	128,786	26.6%	132,956	26.5%	112.6%	103.2%
販管費	99,521	22.8%	103,679	21.4%	106,354	21.2%	106.9%	102.6%
営業利益	18,569	4.3%	25,107	5.2%	26,601	5.3%	143.3%	106.0%
経常利益	20,101	4.6%	25,607	5.3%	27,513	5.5%	136.9%	107.4%
当期純利益	12,307	2.8%	18,107	3.7%	17,786	3.5%	144.5%	98.2%

Point

売上高 : 前期比114.8%、計画比103.4%

売上総利益率 : 前期比▲0.5pt、計画比▲0.1pt

販管費率 : 前期比▲1.6pt、計画比▲0.2pt

営業利益率 : 前期比+1.0pt、計画比+0.1pt



	2024.5期		2025.5期					
	通期実績 (株式報酬費用を除く)		通期計画 (株式報酬費用を除く)		通期実績 (株式報酬費用を除く)			
	百万円	売上比	百万円	売上比	百万円	売上比	前期比	計画比
売上高	436,875	100.0%	485,000	100.0%	501,470	100.0%	114.8%	103.4%
売上総利益	118,090	27.0%	128,786	26.6%	132,956	26.5%	112.6%	103.2%
販管費	92,711	21.2%	103,286	21.3%	105,962	21.1%	114.3%	102.6%
営業利益	25,379	5.8%	25,500	5.3%	26,994	5.4%	106.4%	105.9%
経常利益	26,911	6.2%	26,000	5.4%	27,906	5.6%	103.7%	107.3%
当期純利益	19,117	4.4%	18,500	3.8%	18,179	3.6%	95.1%	98.3%

Point

売上高 : 前期比114.8%、計画比103.4%

売上総利益率 : 前期比▲0.5pt、計画比▲0.1pt

販管費率 : 前期比▲0.1pt、計画比▲0.2pt

営業利益率 : 前期比▲0.4pt、計画比+0.1pt



	2024.5期				2025.5期				
	通期実績				通期実績				
	百万円	構成比	店舗数	調剤併設率	百万円	構成比	前期比	店舗数	調剤併設率
北信越	199,343	45.6%	373	68.9%	212,789	42.4%	106.7%	388	70.1%
東北	30,032	6.9%	66	66.7%	36,166	7.2%	120.4%	82	66.7%
関東	102,809	23.5%	262	60.7%	118,684	23.7%	115.4%	279	67.9%
東海	72,022	16.5%	165	54.9%	81,626	16.3%	113.3%	180	55.3%
関西	32,670	7.5%	78	62.8%	41,851	8.3%	128.1%	94	69.4%
四国	-	-	9	-	10,352	2.1%	-	13	14.3%
合計	436,875	100.0%	953	63.5%	501,470	100.0%	114.8%	1,036	66.1%

※調剤併設率は、ドラッグストア（SM・専門調剤を除く）の店舗数より算出しております。

Point

- ・新規エリア（北信越以外のエリア）の売上構成比は前期54.4%から57.6%と3.2%上昇
- ・全エリアを通して販売が好調

	2024.5期		2025.5期			
	通期実績		通期実績			
	百万円	構成比	百万円	構成比	構成比差異	前期比
ヘルス	42,140	9.6%	44,392	8.9%	▲0.7%	105.3%
ビューティ	56,187	12.9%	60,243	12.0%	▲0.9%	107.2%
ライフ	80,977	18.5%	87,689	17.5%	▲1.0%	108.3%
フード	211,401	48.4%	257,260	51.3%	2.9%	121.7%
調剤	46,168	10.6%	51,885	10.3%	▲0.3%	112.4%
合計	436,875	100.0%	501,470	100.0%	-	114.8%

Point

- ・ インフルエンザ・風邪の流行、花粉症商材好調によりヘルスカテゴリの伸び率は回復
- ・ 年間通してシーズン商品の販売が好調
- ・ 生鮮食品の強化によりフードの売上構成比が伸長



	2024.5期		2025.5期					
	通期実績		通期計画		通期実績			
	百万円	売上比	百万円	売上比	百万円	売上比	前期比	計画比
人件費	46,328	10.6%	46,250	9.5%	46,590	9.3%	100.6%	100.7%
販促費	2,788	0.6%	3,128	0.6%	2,925	0.6%	104.9%	93.5%
不動産費	29,533	6.8%	32,452	6.7%	32,475	6.5%	109.9%	100.0%
その他経費	20,870	4.8%	21,850	4.5%	24,381	4.9%	116.8%	111.6%
販管費	99,521	22.8%	103,679	21.4%	106,354	21.2%	106.9%	102.6%

Point

- 人件費率 : 前期比▲1.3pt、計画比▲0.2pt
- 販促費率 : 前期比+0.0pt、計画比▲0.0pt
- 不動産費率 : 前期比▲0.3pt、計画比▲0.2pt
- その他経費率 : 前期比+0.1pt、計画比+0.4pt



	2024.5期		2025.5期					
	通期実績 (株式報酬費用を除く)		通期計画 (株式報酬費用を除く)		通期実績 (株式報酬費用を除く)			
	百万円	売上比	百万円	売上比	百万円	売上比	前期比	計画比
人件費	39,518	9.0%	45,858	9.5%	46,198	9.2%	116.9%	100.7%
販促費	2,788	0.6%	3,128	0.6%	2,925	0.6%	104.9%	93.5%
不動産費	29,533	6.8%	32,452	6.7%	32,457	6.5%	109.9%	100.0%
その他経費	20,870	4.8%	21,850	4.5%	24,381	4.9%	116.8%	111.6%
販管費	92,711	21.2%	103,287	21.3%	105,962	21.1%	114.3%	102.6%

Point

- 人件費率 : 前期比+0.2pt、計画比▲0.2pt（株式報酬費用を除いた場合）
- 販促費率 : 前期比+0.0pt、計画比▲0.0pt
- 不動産費率 : 前期比▲0.3pt、計画比▲0.2pt
- その他経費率 : 前期比+0.1pt、計画比+0.4pt



		2024.5期末		2025.5期末			
		百万円	構成比	百万円	構成比	前期末比	増減
資産の部	現金及び預金	49,125	16.2%	47,731	13.5%	97.2%	▲ 1,394
	棚卸資産	47,792	15.7%	56,811	16.1%	118.9%	9,019
	流動資産	125,787	41.5%	145,368	41.2%	115.6%	19,581
	有形固定資産	148,054	48.8%	168,879	47.9%	114.1%	20,825
	無形固定資産	7,842	2.6%	13,679	3.9%	174.4%	5,837
	固定資産	177,665	58.5%	207,096	58.8%	116.6%	29,431
	資産の部	303,453	100.0%	352,464	100.0%	116.2%	49,011
負債及び純資産の部	支払手形及び買掛金	54,242	17.9%	63,602	18.0%	117.3%	9,360
	1年以内返済長期借入金	12,264	4.0%	14,912	4.2%	121.6%	2,648
	1年以内リース債務	2,372	0.8%	2,591	0.7%	109.2%	219
	流動負債	98,050	32.3%	107,049	30.4%	109.2%	8,999
	長期借入金	70,795	23.3%	78,317	22.2%	110.6%	7,522
	リース債務	6,398	2.1%	6,090	1.7%	95.2%	▲ 308
	固定負債	87,982	29.0%	99,655	28.3%	113.3%	11,673
純資産の部	117,420	38.7%	145,759	41.4%	124.1%	28,339	
負債及び純資産の部	303,453	100.0%	352,464	100.0%	116.2%	49,011	



(百万円)

	2024.5期	2025.5期	増減
営業活動によるキャッシュ・フロー	26,864	22,167	▲ 4,697
投資活動によるキャッシュ・フロー	▲ 21,104	▲ 31,079	▲ 9,975
財務活動によるキャッシュ・フロー	344	7,668	7,324
現金及び現金同等物の期末残高	48,974	47,731	▲ 1,243

フリー・キャッシュ・フロー	5,760	▲ 8,912	▲ 14,672
---------------	-------	---------	----------



1 2025年5月期決算概要 及び 2026年5月期業績予想

1 2025年5月期決算概要

2 2026年5月期業績予想



	2025.5期 期末 店舗数	2026.5期 出退店実績									2026.5期 期末 店舗数
		北信越	東北	関東	東海	関西	四国	出店合計	子会社化 (SM)	退店	
①ドラッグ店舗	1,004	21	19	21	13	18	18	110	-	8	1,106
②併設調剤薬局	664	6	6	0	5	7	6	30	-	-	694
③調剤専門薬局	6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6
④その他 (SM)	26	-	-	-	-	-	-	-	5	-	13
店舗数合計(①+③+④)	1,036	21	19	21	13	18	18	110	5	8	1,125

※調剤併設率は、ドラッグストア (SM・専門調剤を除く) の店舗数より算出しております。

期末調剤併設率

62.7%

Point

- ・ドラッグストアの新規出店110店舗、退店8店舗の計画
- ・退店の8店舗は不採算とS&Bによるもの
- ・調剤薬局の新規開局30薬局の計画 (期末の調剤併設率は62.7%見込み)
- ・子会社化 (SM) 5店舗はミワ商店



	2025.5期			2026.5期			
	通期実績 (百万円)			通期計画 (百万円)			
	購入	リース	計	購入	リース	計	前期比
店舗投資 (新店)	12,583	1,837	14,420	28,604	6,014	34,618	240.1%
店舗投資 (改装)	1,837	-	1,837	1,556	-	1,556	84.7%
システム投資	75	-	75	116	-	116	154.7%
その他	19,376	444	19,820	6,981	16	6,997	35.3%
合計	33,871	2,281	36,152	37,257	6,030	43,287	119.7%

減価償却費	12,495	13,428
-------	--------	--------

- ※リースには300万円以上のリース資産額を記載
- ※減価償却費には営業外費用(賃貸料原価)への組替額を含む実施額を記載
- ※減価償却費には資産除去債務に係る部分を除いた額を記載
- ※その他にはM&Aによって承継した固定資産も含む



	2025.5期		2026.5期		
	通期実績		通期計画		
	百万円	売上比	百万円	売上比	前期比
売上高	501,470	100.0%	560,000	100.0%	111.7%
売上総利益	132,956	26.5%	144,263	25.8%	108.5%
販管費	106,354	21.2%	121,263	21.7%	113.9%
営業利益	26,601	5.3%	23,000	4.1%	86.8%
経常利益	27,513	5.5%	22,700	4.1%	82.5%
当期純利益	17,786	3.5%	15,500	2.8%	87.1%

Point

売上高 : 前期比111.7%
 売上総利益率 : 前期比▲0.7pt
 販管費率 : 前期比+0.5pt
 営業利益率 : 前期比▲1.2pt



	2025.5期		2026.5期		
	通期実績（株式報酬費用を除く）		通期計画		
	百万円	売上比	百万円	売上比	前期比
売上高	501,470	100.0%	560,000	100.0%	111.7%
売上総利益	132,956	26.5%	144,263	25.8%	108.5%
販管費	105,962	21.1%	121,263	21.7%	114.3%
営業利益	26,994	5.4%	23,000	4.1%	85.2%
経常利益	27,906	5.6%	22,700	4.1%	81.3%
当期純利益	18,179	3.6%	15,500	2.8%	85.3%

※2026年5月期につきましては、株式報酬費用が発生する見込みはございません。

Point

- 売上高 : 前期比111.7%
- 売上総利益率 : 前期比▲0.7pt
- 販管費率 : 前期比+0.6pt
- 営業利益率 : 前期比▲1.3pt



	2026.5期					
	通期計画					
	上期計画			下期計画		
	百万円	売上比	前期比	百万円	売上比	前期比
売上高	272,000	100.0%	112.0%	288,000	100.0%	111.3%
売上総利益	70,645	26.0%	109.8%	73,617	25.6%	107.3%
販管費	59,345	21.8%	114.8%	61,917	21.5%	113.1%
営業利益	11,300	4.2%	89.3%	11,700	4.1%	83.9%
経常利益	11,170	4.1%	86.5%	11,530	4.0%	79.0%
当期純利益	8,000	2.9%	92.8%	7,500	2.6%	81.8%

※2026年5月期につきましては、株式報酬費用が発生する見込みはございません。



	2025.5期				2026.5期				
	通期実績				通期計画				
	百万円	構成比	店舗数	調剤併設率	百万円	構成比	前期比	店舗数	調剤併設率
北信越	212,789	42.4%	388	70.1%	223,241	39.9%	104.9%	405	68.6%
東北	36,166	7.2%	82	66.7%	47,909	8.6%	132.5%	98	60.4%
関東	118,684	23.7%	279	67.9%	129,356	23.1%	109.0%	297	63.5%
東海	81,626	16.3%	180	55.3%	88,304	15.8%	108.2%	191	54.5%
関西	41,851	8.3%	94	69.4%	51,947	9.3%	124.1%	104	64.1%
四国	10,352	2.1%	13	14.3%	19,239	3.4%	185.8%	30	28.0%
合計	501,470	100.0%	1,036	66.1%	560,000	100.0%	111.7%	1,125	62.7%

※調剤併設率は、ドラッグストア（SM・専門調剤を除く）の店舗数より算出しております。

Point

- ・ 四国を含めた北信越以外のエリア売上構成比 2025年5月期57.6%から2026年5月期60.1%と2.5%上昇を見込む



	2025.5期		2026.5期			
	通期実績		通期計画			
	百万円	構成比	百万円	構成比	構成比差異	前期比
ヘルス	44,392	8.9%	46,806	8.4%	▲0.5%	105.4%
ビューティ	60,243	12.0%	64,500	11.5%	▲0.5%	107.1%
ライフ	87,689	17.5%	95,495	17.1%	▲0.4%	108.9%
フード	257,260	51.3%	295,099	52.7%	1.4%	114.7%
調剤	51,885	10.3%	58,101	10.4%	0.1%	112.0%
合計	501,470	100.0%	560,000	100.0%	-	111.7%

Point

- ・ 生鮮食品の強化によりフードの売上構成比の伸長を見込む



	2025.5期		2026.5期		
	通期実績		通期計画		
	百万円	売上比	百万円	売上比	前期比
人件費	46,590	9.3%	53,974	9.6%	115.8%
販促費	2,925	0.6%	3,122	0.6%	106.7%
不動産費	32,457	6.5%	36,755	6.6%	113.2%
その他経費	24,381	4.9%	27,411	4.9%	112.4%
販管費	106,354	21.2%	121,263	21.7%	114.0%

Point

- ・ 更なる新卒採用の強化、M&Aの影響等により人件費は前期比115.8%を計画
- ・ 新規出店数増により不動産費は前期比113.2%を計画



	2025.5期		2026.5期		
	通期実績（株式報酬費用を除く）		通期計画		
	百万円	売上比	百万円	売上比	前期比
人件費	46,198	9.2%	53,974	9.6%	116.8%
販促費	2,925	0.6%	3,122	0.6%	106.7%
不動産費	32,457	6.5%	36,755	6.6%	113.2%
その他経費	24,381	4.9%	27,411	4.9%	112.4%
販管費	105,962	21.1%	121,263	21.7%	114.4%

※2026年5月期につきましては、株式報酬費用が発生する見込みはございません。

Point

- ・ 人件費率、不動産費率増加に伴い販管費率は+0.6%を計画



2

第三次中期経営計画（5カ年）の進捗状況

| 1

概要

| 2

4年間の取組みと結果、
最終年度の見通し

もっと便利に、ずっと笑顔で。

あなたの町で、「便利な暮らし」と「笑顔につながる健康」を支えるドラッグストアを目指して





1

フード&ドラッグ
への転換

2

調剤併設率
70%

3

ドミナント化
への移行



- 1年前倒しで売上高5000億円を達成！
- 第3次中期経営計画の最終年度である2026年5月期は売上高5600億円を目標とする (億円)



※ 2022年5月期の期首から「収益認識に関する会計基準」を適用しております。

設立から40周年となる2025/1/26～2026/5/20に
1000店舗と売上高5000億円を同一年度で達成！



2025年
売上高**5000**億円 達成
1000店舗 達成

100店舗目（玉鉾店）



ドラッグストア1号店（泉ヶ丘店）





2

第三次中期経営計画（5カ年）の進捗状況

| 1

概要

| 2

4年間の取組みと結果、
最終年度の見通し

フォーマットの刷新（2020年モデル）

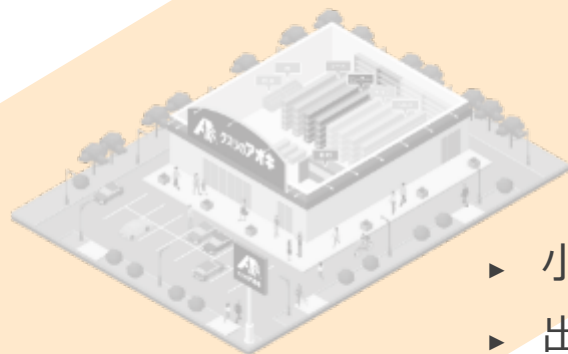


- 2020年10月より、次世代フォーマットとして400坪を追加

NEW

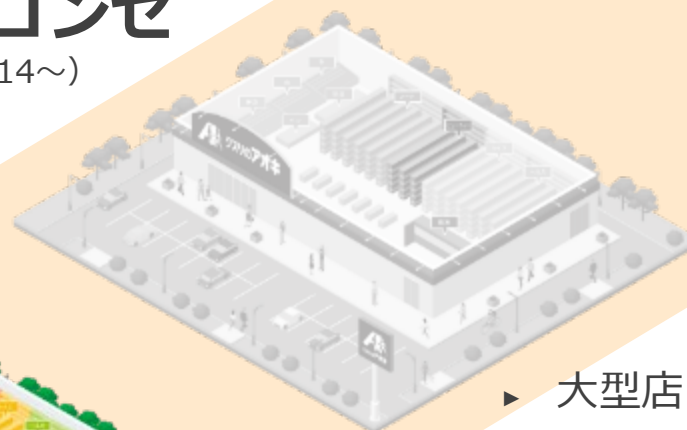
400坪
(2020~)

300坪
(2010~)



- ▶ 小型店
- ▶ 出店比率40%
- ▶ 郊外・住宅地

450コンセ
(2014~)



- ▶ 大型店
- ▶ 出店比率10%
- ▶ 郊外・田舎



- ▶ 中型店
- ▶ 出店比率50%（理想）
- ▶ 郊外・田舎

400坪フォーマットの強み



- 生鮮の取り扱いにより、ワンストップショッピングを実現
- DG市場に加え、調剤・SM市場をカバー（30兆円超え市場）
- 多店舗展開が可能な標準型フォーマット





- 400坪開発により得た生鮮ノウハウを既存の300坪に波及
- 2025.5期は177店舗の改装を実施
これにより3年間の累計改装店舗数は693店舗に到達！
- 2026.5期は、**450コンセを中心に70店舗**の改装を計画

400坪



青果

精肉



300坪



過去3年間の累計改装店舗数

693 店舗



- 2025年5月期に300坪と400坪フォーマットへの惣菜売場を導入
- これにより、全店舗にて青果・精肉・惣菜の取り扱いが完了（小型店を除く）

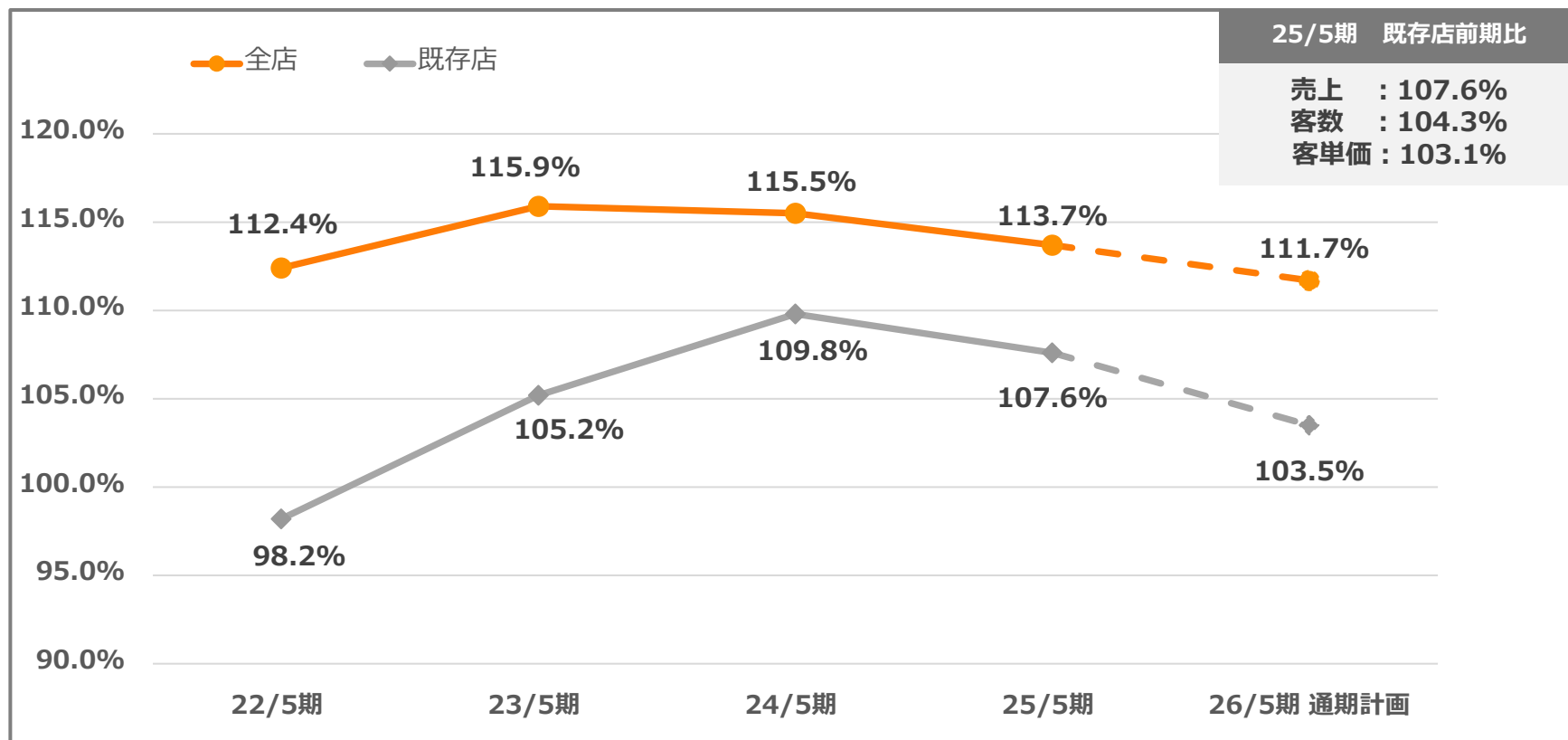


2025年5月期末

青果・精肉・惣菜 全店導入完了（100%）

※小型店を除く

売上高前期比の年次推移（直近4年間と当期予想）



※25/5期の全店の数値について、マイとハッピーテラダの計上時期のズレにより月次全店と連結P/Lに差があります

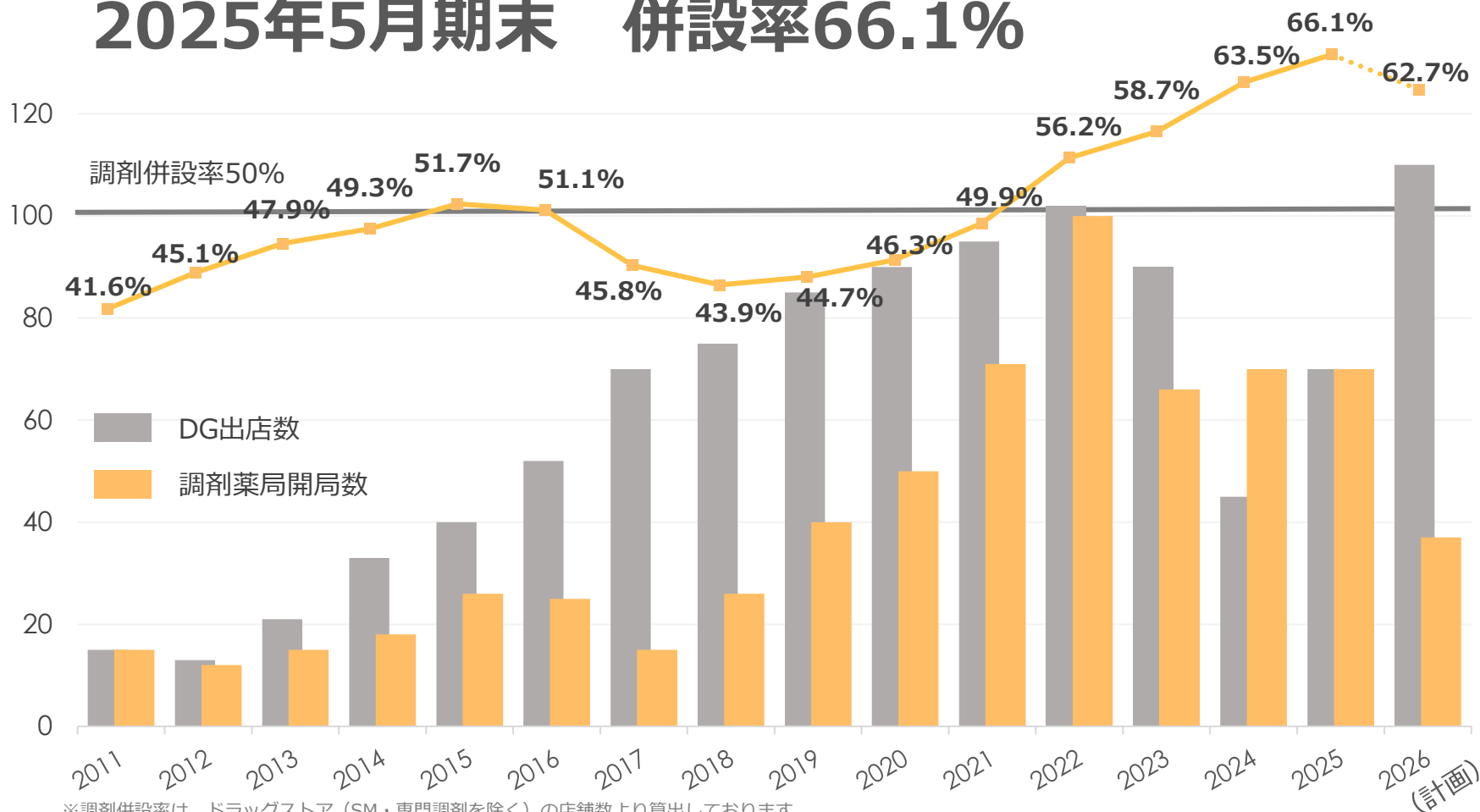
Point

生鮮導入改装やEDLP施策への変更により、既存店の客数、売上ともに増加
 狭小商圈化においても、売上と収益性回復（競争力の回復）の兆し ※出店数半減



- 通期70薬局の開局により、2025年5月期末 併設率66.1%
- 2026年5月期は、通期30開局の計画
- 第三次中期経営計画の重点施策である調剤併設率70%は未達予定

2025年5月期末 併設率66.1%



※調剤併設率は、ドラッグストア（SM・専門調剤を除く）の店舗数より算出しております。

- 2025.5期 過去最多の新卒約950名を採用
- 2026.5期 過去最多を更新する**新卒1080名を計画**

薬剤師採用



約110名

総合職採用



約840名

マイナビ人気企業ランキング



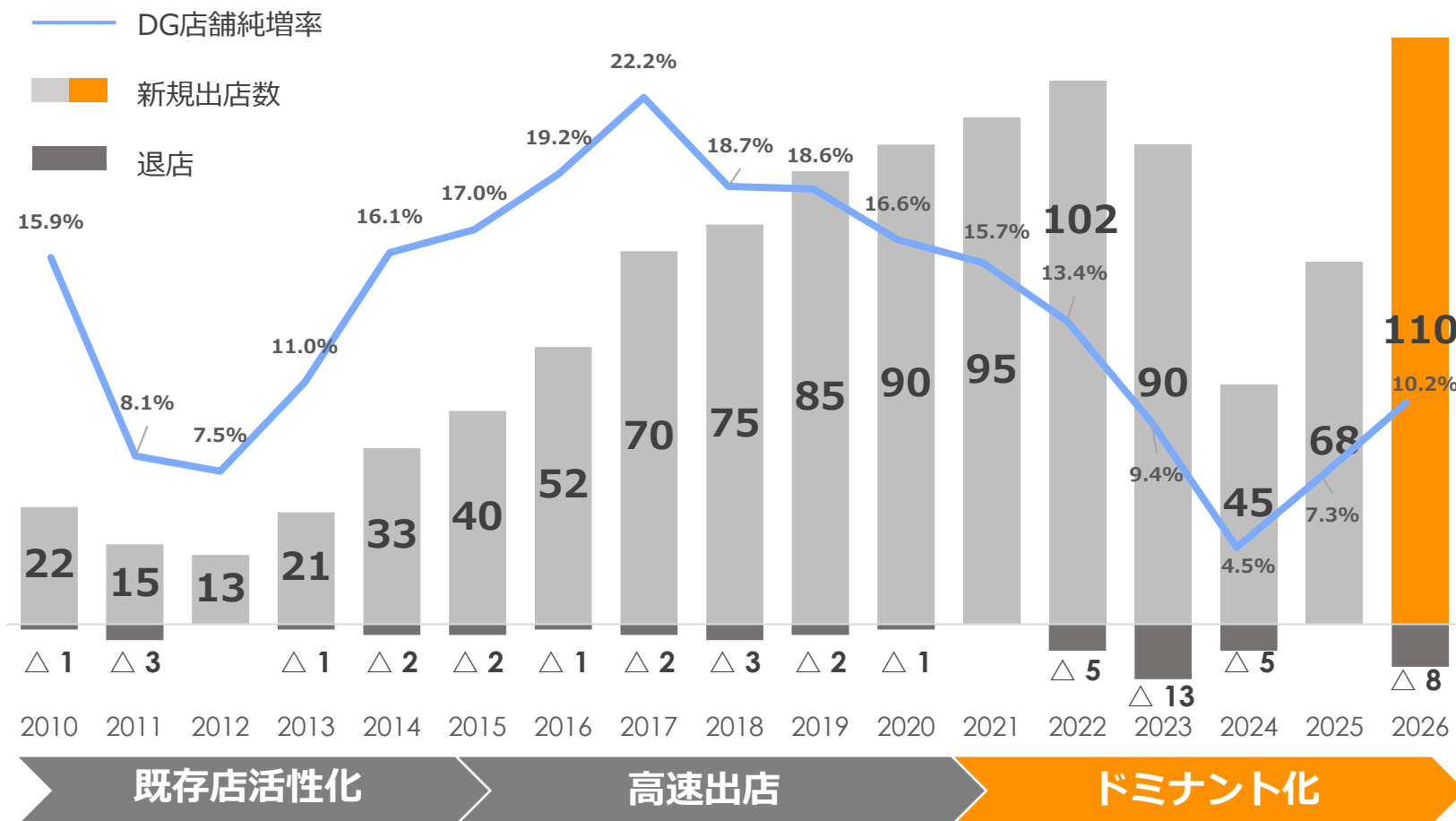
(26卒対象) 全国
文系男子20位

(22卒～26卒) 北陸エリア
5年連続1位



- 2024.5期 出店45に半減、2025年5期も出店停滞
- 2025.5期 補完の為 6社の子会社化（売上高507億円・72店舗）、出店基準の緩和
- 2026.5期 過去最多となる**出店110計画**（総投資額は過去最大となる**432億円**）

※ M&Aにより獲得した店舗からの業態転換含む



最近のM&Aの状況①（四国エリア初進出）



～2025年5月期に**6社の子会社化（売上高507億円，72店舗）**～

- 株式会社ママイの吸収合併（2024年9月1日付）により、四国エリアに初進出
- 株式会社ムーミーを2024年9月30日付で事業譲受
- 株式会社ミワ商店（ピカソ）を2025年6月2日付で子会社化

ママイ

会社名	: 株式会社ママイ
本社所在地	: 愛媛県四国中央市
売上高	: 8,654百万円
経常利益	: ▲69百万円
店舗数	: 15店舗



ムーミー

会社名	: 株式会社ムーミー
本社所在地	: 香川県高松市
売上高	: 6,030百万円
経常利益	: 69百万円
店舗数	: 7店舗



ピカソ New

会社名	: 株式会社ミワ商店
本社所在地	: 香川県仲多度郡
売上高	: 5,296百万円
経常利益	: ▲170百万円
店舗数	: 5店舗



最近のM&Aの状況②（関西エリアのドミナント化）



- ヨシムラ・ハッスルの吸収合併（2025年2月28日付）により、和歌山県に初進出
- 株式会社ハッピーテラダを2025年6月1日付で吸収合併
- 「関西・四国・東海地区本部」を2025年6月21日付で京都駅周辺に新設

ヨシムラ・ハッスル

会社名	: 株式会社ヨシムラ・有限会社ハッスル
本社所在地	: 奈良県奈良市
売上高	: 5,239百万円
経常利益	: ▲3百万円
店舗数	: 6店舗



ハッピーテラダ

会社名	: 株式会社ハッピーテラダ
本社所在地	: 滋賀県大津市
売上高	: 8,408百万円
経常利益	: 46百万円
店舗数	: 9店舗



最近のM&Aの状況③（関東・東北エリアのドミナント化）



- 伏見屋グループの事業譲受（2025年2月28日付）により、秋田県へ初進出
売上約247億・店舗数46と過去最大規模のM&A
- 有限会社木村屋（スーパーガッツ）を2024年8月21日付で吸収合併

伏見屋グループ

本間物産株式会社

会社名	: 本間物産株式会社
本社所在地	: 山形県飽海郡
売上高	: 18,776百万円
経常利益	: 44百万円
店舗数	: 36店舗



株式会社トップマート

会社名	: 株式会社トップマート
本社所在地	: 千葉県千葉市
売上高	: 5,999百万円
経常利益	: ▲183百万円
店舗数	: 10店舗



スーパーガッツ

会社名	: 有限会社木村屋
本社所在地	: 千葉縣市原市
売上高	: 6,271百万円
経常利益	: 63百万円
店舗数	: 4店舗



M&Aの実施



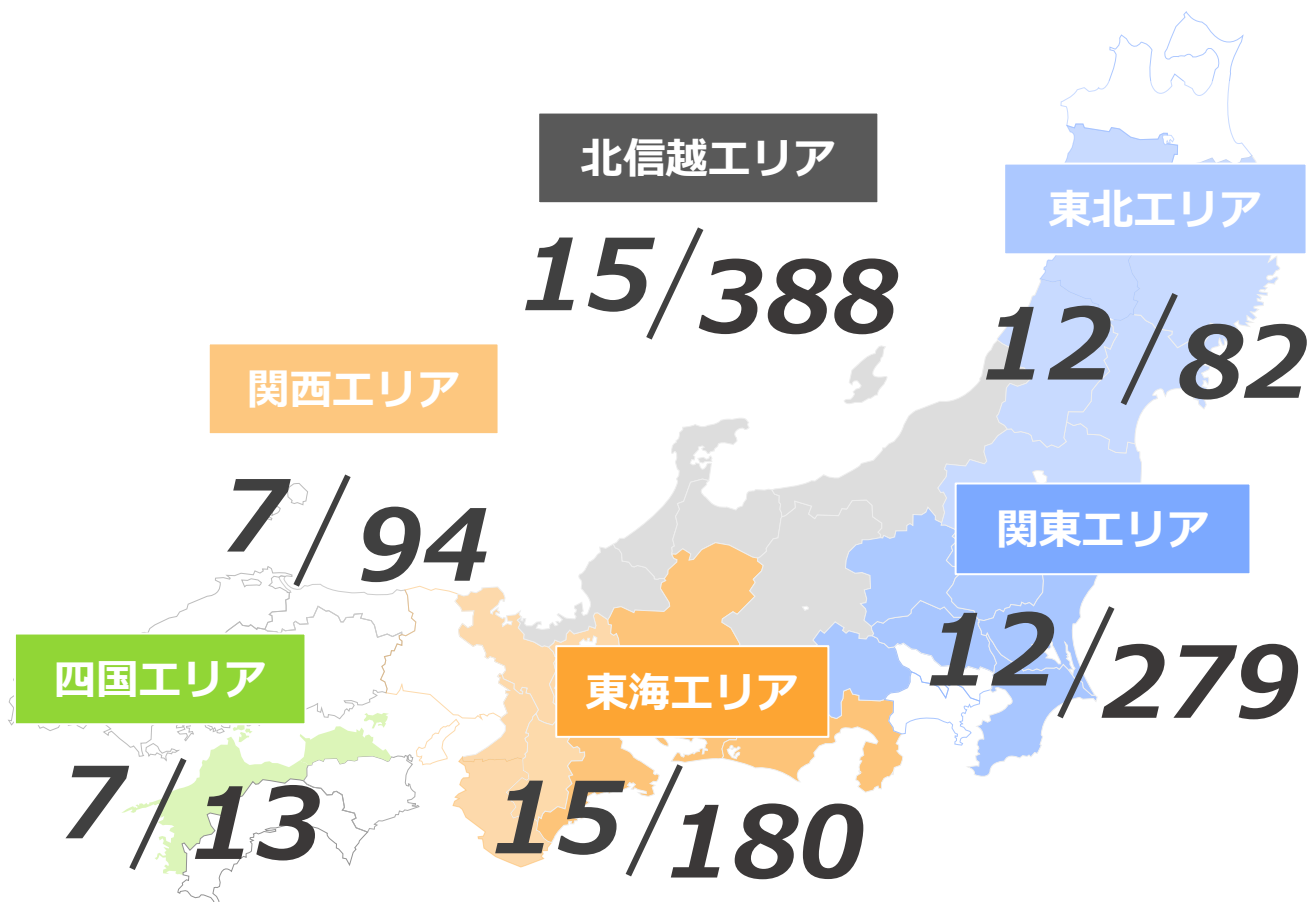
- 2021年5月期より、地場SMのM&Aを実施
- 目的はエリアごとの生鮮MD強化と好立地物件の確保
- 19社合計の売上高は933億円、店舗数は134店舗





- 2025年5月期の出店実績はDG68店舗・70薬局

2025.5期 エリア別ドラッグストア出店数/期末店舗数



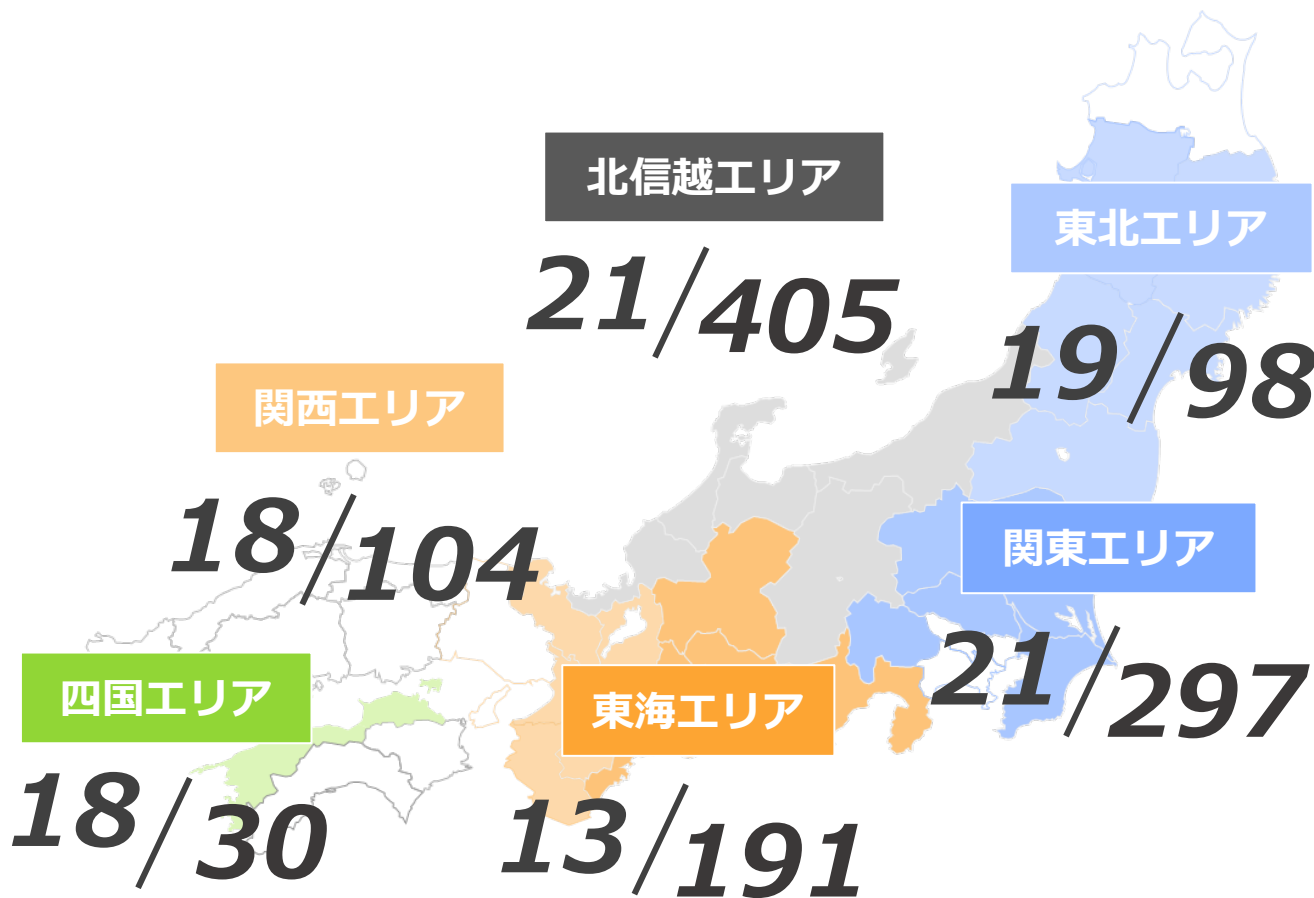
全エリア	
出店 (DG)	期末
68	1036
	SM26店舗 専門調剤6薬局含む

調剤	
開局	期末
70	670
	専門調剤6薬局含む



- 2026年5月期はDG新規出店110店舗・新規開局30薬局を計画
- 2026年5月期はDG退店8店舗を計画

2026.5期 エリア別ドラッグストア出店数/期末店舗数



全エリア	
出店 (DG)	期末
110	1125
SM13店舗 専門調剤6薬局含む	

調剤	
開局	期末
30	700
専門調剤6薬局含む	

株式会社クスリのアオキホールディングス

もっと便利に、ずっと笑顔で。



本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。